



特別整理期間（蔵書点検）のお知らせ

令和3年3月2日（火）から3月11日（木）は、特別整理期間（蔵書点検）のため休館いたします。
※3月1日も月曜日のため休館です。

蔵書点検とは？

当館には現在、約11万点の資料を所蔵しており、閲覧や貸出などでそれらは日々動いています。その動きの中で、資料が所在不明となっていないか？所定の書架に正しく配架されているか？データに間違いはないか？などを確認する作業のことを「蔵書点検」と言い、年に一回行っています。

パソコンや専用の機器を用いて、館内すべての資料のバーコードを職員全員で手分けして読み取っていきます。数日かかることと、一人当たり数千～数万点を読み取らなければならないため、体力・根気・集中力との勝負です！



点検期間中は貸出・返却などの窓口業務を含め、すべての資料の動きをストップする必要があるため、図書館を休館させていただきます。

図書館の資料の適正な管理のため、利便性の向上のために必要な作業です。休館中、利用者の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。（蔵書点検の結果については、また改めてご報告いたします。）

まめちしき

◆蔵書点検のことを「曝書（ばくしょ）」と呼ぶこともあるそうです。広辞苑で「曝書」を調べてみると、「書物の虫ほし。土用の晴天の日をえらんで行う」と記載されています。

◆蔵書点検についてもっと詳しく知りたい方は、『司書のお仕事2』（大橋 崇行／著、2020.11刊）の68ページ、「特別整理期間」というコラムで分かりやすく紹介されていますので、ぜひご覧ください。

冬季の館内利用について

当館では新型コロナウイルス感染拡大防止策として、館内が密閉状態にならないよう冬季の間も窓を開けての換気と、換気扇を常時作動させています。

そのため、天気や時間帯によっては暖房がなかなか効かないことがありますので、お越しの際は羽織物やひざ掛けなどをご用意ください。

また、空気もたいへん乾燥しています。マスク着用とこまめな水分補給もお忘れなよう、お願いいたします。

※当館には飲料用自動販売機がありません。水筒やペットボトルなどフタ付の容器であれば、館内持ち込みできます。ただし、閲覧室内での飲食は禁止されていますので、水分補給の際は **1階の休憩コーナー** をご利用ください。



新刊・話題の本

一般書

【文芸書】

- ★教室に並んだ背表紙 相沢 沙呼／著
- ★夢幻 上田 秀人／著
- ★今度生まれたら 内館 牧子／著
- ★騙る 黒川 博行／著
- ★フック・ショーマンと名もなき町の殺人 東野 圭吾／著

【実用書】

- ★決算書の読み方の基本 天野 敦之／著
- ★女のお悩み動物園 ジェーン・スー／著
- ★事件現場清掃人 高江洲 敦／著
- ★お肌の教科書 橋本 加代子／著
- ★はじめてのソロキャン完全ガイド BE-PAL 編集部／著

児童書

【読み物】

- ★太郎の窓 中島 信子／著
- ★しゅくだいかなおひ 福田 岩緒／作・絵
- ★防災室の日曜日 村上 しいこ／作

【調べ物】

- ★鳥獣戯画と絵巻物 山本 聡美／監修
- ★教えて！感染症② 土井 洋平／監修
- ★13歳からの「ネットのルール」 小木曾 健／監修

【絵本】

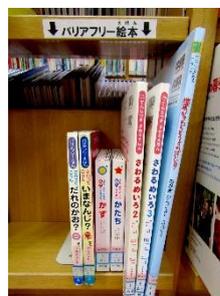
- ★あかいてぶくろ いりやま さとし／作
- ★十二支のお雑煮 川端 誠／作
- ★くるまはこびます 鈴木 周作／え

「バリアフリー絵本コーナー」ができました

バリアフリー絵本とは、「本を読むことが困難な子どもたちのために、読みやすい工夫・配慮がなされている本」のことを指します。具体的には、点字絵本や布絵本のように手で触って読む本、文字や絵が大きく表示されている本、難しい単語が使われておらずやさしく読める本などです。

このたび、図書館の蔵書の中からそういった本を集めて、コーナーを作りました。

背ラベル上部に「バリアフリー」と表示しています



児童書の書架番号8番のところに置いています。まだ数は多くはありませんが、これから少しずつ蔵書を増やしていく予定です。ぜひご利用ください。

■利用時間：（火～金曜日）午前10時～午後7時

（土・日・祝）午前10時～午後5時

■休館日：毎月1日（図書整理日）、毎週月曜日、

年末年始、特別整理期間（年1回）